

日本会議 愛知県本部
〒464-0836
愛知県名古屋市千種区菊坂町3-5-302
E-mail: tokai-seikyo@mtc.biglobe.ne.jp

TEL : 052-763-4678
FAX : 052-763-4588



あいち通信 第九十五号

知多支部主催 井上和彦氏講演会開催さる

□去る6月3日、日本会議知多支部主催の井上和彦氏講演会が東海市にて開催された。「封印された日本近現代史の真実」～アジアに溢れる日本賞賛の声～と題し、大東亜戦争において如何に日本軍将兵が高潔にして勇敢だったのか。そして、現地の人々がどれほど歓喜して迎え、協力したのかを熱く語られた。各地から参集した約100名の参加者は、感動をもって聞き入っていた。



自ら慰霊訪問した国々の戦跡写真を投影して講演する井上和彦先生



開会の挨拶 鈴木直人知多支部長 祝辞 森藤左工門愛知県本部理事長

左から 三留 享 阿久比町議会議員
石川 義治 武豊町議会議員
南 賢治 武豊町議会議員

憲法おしゃべりカフェ 開催さる

□去る5月23日、憲法おしゃべりカフェが北名古屋市で開催された。会場を提供されたのは、平岩和子日本女性の会愛知副会長。一般の主婦の方の参加が多く、日常に起こる様々な事例から憲法に関心を寄せていただくように企画がなされた。



ケントギルバート氏講演会開催さる

□去る5月27日、名古屋経営者漁火会主催によるケントギルバート氏講演会が名古屋市民会館において開催された。ケント氏は世界史から見た日本文化の素晴らしさを語られた。また占領期における過酷な言論統制により、日本人の美しい精神が損なわれていく過程を解説された。



皇紀元年 (660B.C.) 皇紀五百年 (161B.C.) 皇紀千年 (340A.D.) 皇紀千五百年 (840) 皇紀二千年 (1111)

昨年の十二月中旬京都を訪れまし
た。今回は、石庭で有名な龍安寺
からです。京都駅から市営バス、
五十系統、立命館大学前行きに乘
り込み終点までバスに揺られまし
た。そこから歩いて程なく龍安寺
に到着します。まずは久し振りに
龍安寺を拝観しました。そして龍
安寺の敷地内の奥に向かって右側
のほうへ入っていくと山道になる
手前に後朱雀天皇皇后、禎子内親
王の円乗寺東陵があります。禎子
内親王は三条天皇の第三皇女であ
り、後三条天皇をお産みになりま
した。二礼二拍手一礼。



次に山道を登っていきます。十分
ほど登るとそこには、一条天皇の
円融寺北陵、堀河天皇の後円教寺
陵があります。ひとつの御陵にお
ます。二礼二拍手一礼。

振り返るとここは大変眺めが良く
京都の市街地が一望できます。更
に北のほうに五分ほど上っていく
とそこには円融天皇の火葬塚があ
ります。合掌。



そこからまた山道を奥へ進みます
所々に龍安寺の敷地であることを
示す石柱があります。西北西方面
に二十分ほど歩き、ちょうど御室
仁和寺の真北一キロメートル地点
には宇多天皇の大内山陵がありま
す。二礼二拍手一礼。
仁和寺は宇多天皇の御座所であ
りました。その仁和寺に向かって南
下していくと仁和寺の北に隣接す
る京都府立豊学校のそのまた北に
御室陵墓参考地があります。宇多
天皇のお父上である光孝天皇の御
陵と考えられています。合掌。
そのまま南下し仁和寺の西の堀沿

歩いてバス通りまででした。
そして西へ歩き福王子という交
差点を右斜めに曲がり北西方向
に一・五キロほど歩いたところ
にある三宝寺というお寺の墓地
の中には仁孝天皇皇子の常寂光
院のお墓があります。合掌。す
ぐ隣には宮内庁に治定はされて
いないのですが、同じく仁孝天
皇皇子の靈明院のお墓がありま
す。合掌。

来た道を戻り福王子の交差点を
真北に七百メートルほど歩いた
ところに村上天皇の村上陵があ
ります。二礼二拍手一礼。そし
て福王子の交差点近くには円融
天皇の後村上陵があります。二
礼二拍手一礼。
また、福王子の交差点から仁和
寺方向へ少し歩いて南側に入っ
ていったところには光孝天皇の
後田邑陵があります。二礼二拍
手一礼。
本日の参拝予定は以上です。十
キロ以上歩きました。時間はす
でに十四時を回り仁和寺正面の
お店で昼食をとりました。そし
て最後に仁和寺を拝観して帰路
につきました。
(愛知県本部事務局 松川秀康)



事務局日誌(五月)

服部守孝

三日(水)第十三回愛知憲法
フォーラムを開催。東京会場の
インターネット中継と地元選出

愛知県護国神社清掃奉仕予定

- 7月2日(日)午前8時開始。※清掃奉仕終了後、9時より「月参り」に参列いただけます。
- 6, 7, 8月の夏季も月参り参列のため8時開始とします。
- 引き続き8月6日(日)午前8時開始とします。
- 軍手を必ずご持参ください。また、小雨なら社殿の木柵拭きをしますので雑巾をご持参下さい。大雨は中止になりますが疑わしい天気の場合には、現場責任者の服部宛、電話(070-6583-4588)を下さい。6月4日は3名の参加でした。ありがとうございました。



(6月4日 奉仕後に撮影)

●「日本の息吹」を引続きご購入くださいますようお願いいたします。

国会議員、地方議員四名のシンポジウムを行った。
十三日(土)名古屋市立大学にて開催された一青妙さん講演会に参加。一青妙さんは、一青窈さん(歌手)の姉であり、父親は台湾人。戦前は九份一帯の鉱山王であった顔家一族。台湾各地の名所やグルメの紹介に加えて、戦後の国民党による台湾接収により、名家が衰微して行った話などを聞いた。
十七日(水)もうひとつの戦争展全体会議に出席。
二十四日(水)鈴木直人知多支部長宅を訪問し、井上和彦氏講演会の打ち合わせを行う。終了後、近くの玉鉾神社を案内いただいた。この神社の御祭神は、孝明天皇であり、創建者は幕末に活躍した力士の旭形亀太郎。旭形亀太郎は、蛤御門の変で、錦の御旗と玉座を守護し奉り、孝明天皇より深い御信頼を受けた。維新後は、経済界で活躍するも敬神尊皇の念止み難く、武豊に神社建立を發願する。しかしながら、民間人による神社創建は並々ならぬ困難が伴ったが、明治天皇が武豊の地を行幸なさつたことを契機に、正式な神社の認可を得たとの由。時に、明治三十

二年の事である。因みに、旭形は四股名であるが、亀太郎はアサヒビールの設立にも加わり、社名の由来とも言われている。この日、旭形幸彦宮司のご好意で昇殿参拝や昼食までもごちそうになり、恐縮の極みであった。
二十五日(木)名古屋経営者漁火会主催による、ケントギルバート氏講演会に参加。映像を駆使し、世界史から見た日本文化の独自性や、占領政策の不当性などをユーモアを交えて語られた。二十九日(月)古屋圭司衆議院議員の講演会に参加。ホットな国政情報をお聞きできた。

